

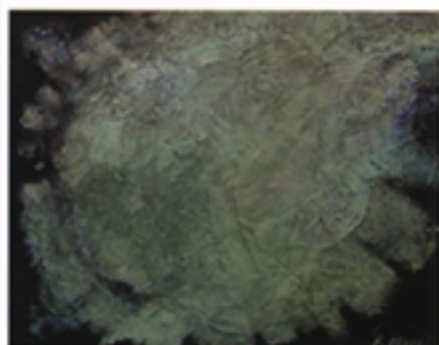
長田 昇 (愛知県)



【エーゲ海 アノ・ミリの丘】

エーゲ海、白い壁とエメラルドの海。町には猫が一杯。全てネズミ対策の衛生画の計らい。必然性は全て真実、美の世界。秋は無く半袖から冬服の素描旅。

長田 文実香 (愛知県)



【Coexistence】

コロナ禍になってから、3年目。マスクもファッション、自分の一部のように違和感なく過ごせる様に、これからの対策しながらCoexistenceしていく日々へ。作品制作も日常とCoexistenceしていく日々へ。

池永 伸之 (大阪府)



【シール】

帰路の途中で夜景が目に入り、電車の線路の光が走っている所を表。新しい作品を作りたいです。

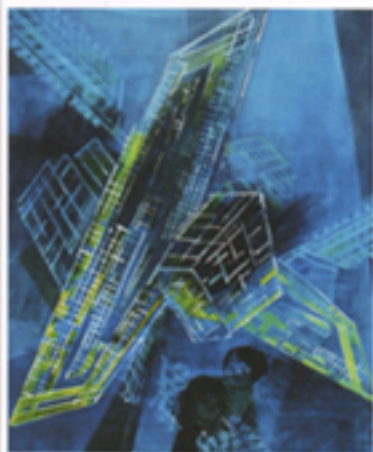
石井 直子 (東京都)



【坂道】

私の町には、野川に繋がるいくつもの坂があります。長い坂道を下り切り、振り返ると道の向こうは大海原。時に赤い屋根が連なる町並…想うままに拡がります。

井戸 智子 (奈良県)



【市カナン】

都会のビルには、超高層、低層、大、小、丸、四角、三角等様々です。けれど上空から眺めてみればまるで音符が並んでいるようです。まるで協奏曲を奏でるように。

稲垣 朋子 (富山県)



【響】

初めて通る少し広めの歩道。突然目の前に光の粒たちが飛び込んできました。そのコントラストに目を奪われ、これからの追いかけてみたいと思った瞬間でした。

鷺飼 冴子 (神奈川県)



【H101】

過去から現在までの自分が見て感じた事を描きます。消えてゆく事象も居た時の空気を表現することで形としての再現が出来ると思っています。

奥山 哲三 (北海道)



【cise (小さな家)】

先の見えない時代ですが、「目には見えなくても、確かに存在すると感じられるもの」を描くことを目標に、日々、試行錯誤しています。